

**長年にわたって子供たちに親しまれていた、なつかしい子ども番組
「できるかな」と「にこにこ、ぷん」のサンリオデザインプロデュースが決定
大人に向けた商品をライセンスより展開予定**

株式会社サンリオ（本社：東京都品川区、社長：辻信太郎、以下サンリオ）は、NHKで1970年から20年間放送された幼稚園児・保育園児向けの造形教育番組「できるかな」と、「おかあさんといっしょ」内の人形劇コーナーで、1982年から10年間放送された「にこにこ、ぷん」のキャラクターをサンリオがアレンジする“サンリオデザインプロデュース”の展開が決定いたしました。

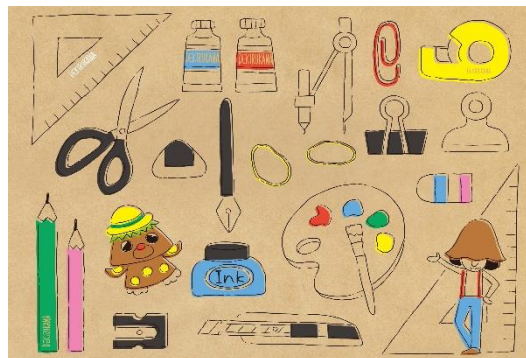
「できるかな」が今年放送開始50年、「おかあさんといっしょ」が昨年放送開始60周年を迎えました。NHKの番組で活躍したオリジナルキャラクターをサンリオがデザインプロデュースすることは今回が初めてです。番組を見ていた20代後半から30代の女性に向けた商品展開を予定しており、ライセンス企業を募集いたします。

※「できるかな」「にこにこ、ぷん」キャラクターについては（株）NHKエンタープライズが管理しております。

① 「できるかな」サンリオデザインプロデュース

身近なものを駆使して作品を披露するノッポさん（高見のっぽ）と相棒のゴン太くん、そして工作するときにする道具をデザインしました。

デザインは①ノッポさんとゴン太くんの可愛らしさを表現したものと、②クラフトペーパーの上に色数をおさえシンプルに表現した2デザインがあります。



© NHKエンタープライズ

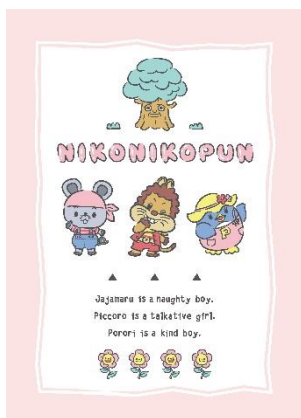


右) ノッポさん、
左) ゴン太くん

② 「にこにこ、ぷん」サンリオデザインプロデュース

ウラオモテ山猫の「じゃじゃ丸」、ふんボルトペンギンの「ぴっころ」、ネズミの「ぼろり」の3人を可愛らしくデザインしました。さらに3キャラクター以外にも番組に欠かせない存在だった、「かしの木おじさん」や「はなばなガールズ」もデザインしています。

① 色味を淡くシンプルに表現したものと、②トレンドのレトロな世界観をポップに表現したデザインなどがあります。その他に③キャラクターの放送当時の世界観をそのままデザインしたものもあります。



右) ぴっころ
中央) じゃじゃ丸
左) ぼろり

■ 「できるかな」

NHK 教育テレビで 1970 年から 1990 年まで放送されていた幼稚園・保育園向けの造形教育番組。主人公のノッポさんが、身近な素材を使って色々なもの（服、海、お化け、ロボット、乗り物、動物、家など）を作って、相棒のゴン太くんを驚かせたり、ゴン太くんと一緒に遊んだりする内容でテレビの前の子供たちから絶大な人気を得た。

・ノッポさん

すらっと背の高い不思議なヒト。

チューリップハット、サスペンダー、そしてパンタロンがトレードマーク。

相棒のゴン太くんとは以心伝心の間柄。

華麗なダンスを踊りながら身近な素材でいろいろなものを作り、世に送り出した。

（高見のっぼ 公式HP <http://www.nopposan.jp/> ）

・ゴン太くん

いつもノッポさんと一緒にいる「けものでもなく、人でもない」不思議な生き物。

工作のお手伝いをしたり、お店のお客さんになったり、食いしん坊で時にはイタズラもするけれど、ノッポさんといつも一緒に大事な相棒。

■ 「にこにこ、ぷん」

「にこにこ、ぷん」は、1982 年から 1992 年まで「おかあさんといっしょ」内で放送された人形劇。「にこにこ島」を舞台に、じゃじゃ丸、ぴっころ、ぼろりの 3 人が、ともに笑い、ときにはけんかをして泣き、またあるときは冒険をしたりする、勇気と友情あふれる物語。

「おかあさんといっしょ」は 1959 年に放送開始した、在宅幼児（1-3 歳）を対象とする番組で、対象幼児の発達に合わせてぬいぐるみ人形劇、うた、たいそう、アニメなどで構成されている。

・じゃじゃ丸

フルネームは「ふくろこうじ・じゃじゃ丸」。ウラオモテ山猫の男の子。「ごろにや〜ご〜」、「オッス!」、「おいら」が口癖。力持ちで性格は親分肌の野生派。

・ぴっころ

フルネームは「ふおるてしも・ぴっころ」。ふんボルトペンギンの女の子。「ピッコピッココロコロ」が口癖。おしゃべりとオシャレが好き。夢は最初に空を飛んだペンギンになること。

・ぼろり

フルネームは「ぼろり・カジリアッチ三世」。ネズミの男の子。「ぼくは海賊なのだあ〜。海の男なのだあ〜」とうたうことが口癖。お勉強が得意で人にもものを教えることが好き。おばけやピーマンが苦手。

・かしの木おじさん

樹齢 200 年のかしの木。博識でやさしく、島の生き字引的存在。普段は鼻ちょうちんを出して居眠りをしているが、いったん目をさますと、きわめて頼りになるおじさん。

・はなばなガールズ

ケシ科の珍種らしき歌う花たち。状況説明から時間経過にいたるまで、なんでも歌ってしまう。

＜本件に関する報道関係問合せ先＞

株式会社サンリオ 広報・IR室 広報課 TEL 03-3779-8110